

環境経営レポート

対象期間:(令和5年 7月 ~ 令和6年 6月)

発行日 令和6年8月30日



babai kan

株式会社 馬場配管

目 次

1.	組織の概要	1
2.	対象範囲、レポートの対象期間及び発行日	2
3.	環境経営方針	4
4.	環境管理組織体制	5
5.	環境経営目標	6
6.	環境経営計画	8
7.	環境経営目標の実績	9
8.	環境経営計画の取組結果とその評価	12
9.	次年度の環境経営計画	
	(1) 環境経営目標	13
	(2) 環境経営計画	15
10.	環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反・訴訟等の有無	16
11.	代表者による全体評価と見直しの結果	17
12.	当社の環境活動	18

1. 組織の概要

【事業所名】 株式会社 馬場配管
【代表者氏名】 代表取締役 川上順三 (2024年7月1日代表者変更)
【所在地】
本社 〒780-8040 高知県高知市神田1508番地6
資材置場 〒780-8040 高知県高知市神田字奥地京谷2377

【環境管理責任者氏名及び担当者連絡先】

環境管理責任者氏名 取締役 森 理亀
連絡先担当者 部署・役職 谷 昇
連絡先 TEL: 088-832-7534
FAX: 088-832-7538
E-mail: babahaikan@pony.ocn.ne.jp

【事業活動の内容についての簡単な記述】

建設業(主に水道工事や下水道工事等を行っています。)

建設業許可

許可番号 高知県知事許可(特-1)第4746号
許可年月日 2019年7月29日
建設業の種類 建設業(土木工事業、とび・土工工事業、石工事業、管工事業、鋼構造物工事業
舗装工事業、しゅんせつ工事業、塗装工事業、水道施設工事業)、産業廃棄物収集運搬業

【産業廃棄物収集運搬業許可】 (建設下請業者業者の場合)

○許可の内容 ・収集運搬業許可番号 03900028617
・許可年月日 令和5年3月24日
・許可の有効期限 令和10年3月3日
・事業区分: 収集運搬
・収集運搬する廃棄物の種類 廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、
金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず
がれき類
○施設等の状況 ・運搬車両の種類と台数 3tダンプ 3台 4tダンプ 5台
○処理実績 ・収集運搬量 がれき類 677.73 t / 年
○収集運搬料金 2,000 円 / t

【事業規模】

設立年月日 昭和56年7月1日
資本金 3,000万円

	2021年度	2022年度	2023年度
製品生産量・出荷額(売上高) (千円)	356,126	419,368	491,139
従業員数 (名)	9	9	9
事業所敷地面積 (m ²)	543	543	543
事業所延べ床面積 (m ²)	308	308	308

従業員数は、毎年 6月 30日現在

会計年度 7月 ~ 6月

2. 対象範囲、レポートの対象期間及び発行日

【対象範囲（認証・登録範囲）】

株式会社 馬場配管

本社 高知県高知市神田1508番地6 (常駐者： 2名)

資材置場 高知県高知市神田字奥地京谷2377

対象事業： 建設業(土木工事業、とび・土工工事業、石工事業、管工事業、
鋼構造物工事業、舗装工事業、しゅんせつ工事業、塗装工事業、
水道施設工事業)、産業廃棄物収集運搬業

【レポートの対象期間】

2023年 7月～2024年 6月

【環境経営レポートの発行日】

2024年 8月 30日

【環境経営レポートの次回発行予定】

2025年 8月頃

対象となる持続可能な開発目標（SDGs）範囲

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs NO.	項目	当社対象有無	備考
1	貧困をなくそう		オーガニック
2	飢餓をゼロに		オーガニック、フェアトレード
3	すべての人に健康と福祉を		高齢者雇用
4	質の高い教育をみんなに		環境教育の実施
5	ジェンダー平等を実現しよう		障害者雇用
6	安全な水とトイレを世界中に	○	水道使用、節水、雨水利用
7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	○	再生可能エネルギー使用
8	働きがいも経済成長も		高齢者雇用、障害者雇用
9	産業と技術革新の基礎をつくろう	○	低燃費、長寿命化、環境負荷低減
10	人や国の不平等をなくそう		高齢者雇用、障害者雇用
11	住み続けられるまちづくりを	○	CO2削減、エコドライブ
12	つくる責任つかう責任	○	コピー用紙削減、環境配慮工事
13	気候変動に具体的な対策を	○	CO2削減、省エネ、環境配慮工事
14	海の豊かさを守ろう	○	下水道、排水処理の場合
15	陸の豊かさを守ろう		緑化、植林、社有林の保全
16	平和と公正をすべての人に		寄付、環境教育
17	パートナーシップで目標を達成しよう		寄付、環境教育

3. 環境経営方針

【環境経営理念】

私たちは、先祖代々受け継がれてきたすばらしい自然を大切にし、次世代の子供たちに引き継いでいくため、事業である建設業を通じて、地域環境、ひいては地球環境を守る意識を常に持ちつつ、さらに向上し地域企業の環境保全活動・環境改善活動のモデル企業となるよう全社員一丸となって積極的に環境負荷低減に努め、継続的な改善による環境経営を推進してゆきます。

【基本方針】

1. 当社は事業活動に伴う環境負荷を低減するため、次の方針に基づき環境に配慮した活動を継続的に行ってまいります。

2. 次の事項について具体的な環境経営目標・環境経営計画を定め、活動しています。
 - ① 事業活動に伴う電力、化石燃料の使用低減によるCO₂の排出量削減
 - ② 一般廃棄物、産業廃棄物の分別徹底、無駄をださない心がけ、道具や工具の点検、整備の徹底による廃棄物排出量の削減
 - ③ 節水等による排水量の削減
 - ④ 地域清掃活動への積極的な参加
 - ⑤ 環境に配慮した工事施工や商品の積極的購入

3. 環境関連法規、並びに条例、規制は常に最新の状況を把握し、周知し、遵守します。

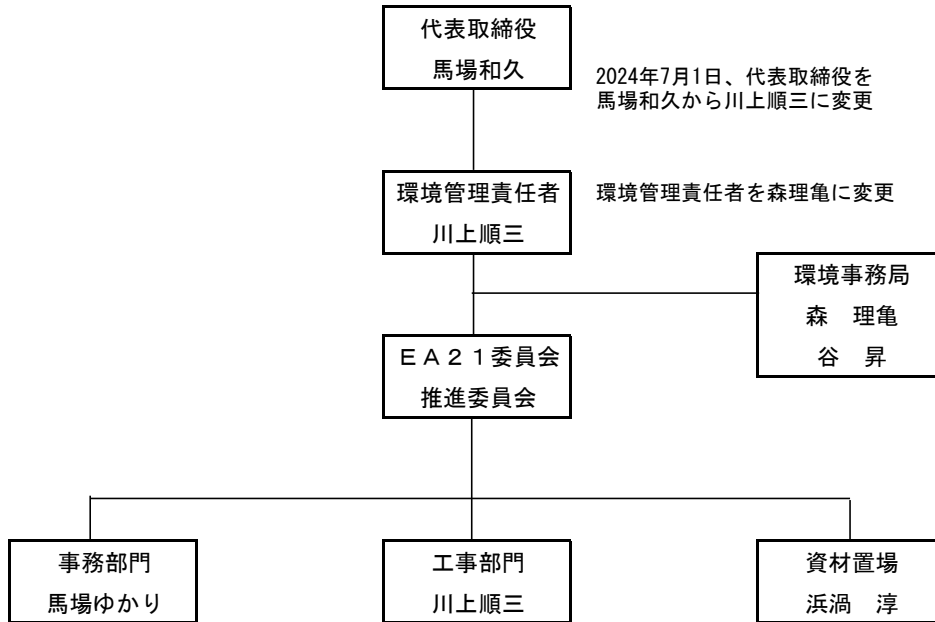
4. 全従業員に対し、環境経営方針を周知させ、環境に対する教育を適宜行います。また、従業員からの提案を積極的に取り入れ、『エコ』に対する意識を向上していくよう努めます。

5. 本方針を全従業員で取り組み、経過について環境活動レポートを作成し社内外に公表します。

2024年 7月 1日
(2024年7月1日代表者変更)
株式会社 馬場配管
代表取締役

川上 順三

4. 環境経営組織体制



環境経営システム 役割・責任・権限表

	役割・責任・権限
代表者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システム実施に必要な人、設備、費用、時間、技能・技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標、環境経営計画・環境管理組織体制の承認 ・代表者による全体評価と見直し実施 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標、環境経営計画・環境管理組織体制の確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者の補佐、E A 2 1 委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画・環境管理組織体制原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開
部門長	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門における環境経営方針の周知、従業員への環境教育訓練実施 ・自部門に係る環境経営計画の実施、達成状況報告 ・自部門に係る緊急事態訓練の実施 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められた事を守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

5. 環境経営目標

(2023年度)

(1) 単年度目標

項目	総量・原単位	単位	基準年 2019年度 2019.7-2020.6	2023年度 目標 2023.7-2024.6
売上高		百万円	286	300
燃料使用量				
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	8,523.5	8,182.6
	原単位	(ℓ/百万円)	29.8	27.3
軽油使用量	総量	(ℓ)	32,466.4	31,167.7
	原単位	(ℓ/百万円)	113.5	103.9
灯油使用量	総量	(ℓ)		
	原単位	(ℓ/百万円)	0.0	0.0
LPG使用量	総量	(kg)	20.0	19.2
	原単位	(kg/百万円)	0.070	0.064
電力使用量 事務所	総量	(kWh)	9,424.0	9,047.0
	原単位	(kWh/百万円)	33.0	30.2
電力使用量 現場	総量	(kWh)	408.0	391.7
	原単位	(kWh/百万円)	1.4	1.3
CO ₂ 排出量	総量	(kg-CO ₂)	108,737.6	104,388.0
	原単位	(kg-CO ₂ /百万円)	380.2	348.0
用水使用量	総量	(m ³)	169.0	162.2
	原単位	(m ³ /百万円)	0.6	0.5
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	630.0	604.8
	原単位	(kg/百万円)	2.2	2.0
産業廃棄物排出量	総量	(t)	626.2	601.1
	原単位	(t/百万円)	2.2	2.0
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	100.0	100.0
グリーン購入	総量	(%)	75.0	77.0
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	100.0(148件/148件)	100.0
環境美化活動	総量	(回)	12.0	12.0

* 1. 電力のCO₂発生量については、電気事業者別のCO₂排出係数(H30年度実績)

(令和2年1月7日公表)の四国電力の調整後排出係数0.528(kg-CO₂/kWh)を使用した。

* 2. グリーン購入量は、製品購入金額全体に対する環境商品の購入金額割合(%)

* 3. 環境負荷の少ない工事

○環境負荷の少ない材料(リサイクル材、県産品等)の使用

○低騒音、排出ガス対策型重機の使用

○型枠、工事看板への間伐材の使用

○濁水防止対策の実施

(2) 中長期目標

項目	総量・原単位	単位	2019年度 実績(基準年)	2023年度 目標	2024年度 目標	2025年度 目標
売上高		百万円	286	300	300	300
燃料使用量						
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	8,523.5	8,182.6	8,097.3	8,012.1
	原単位	(ℓ/百万円)	29.8	27.3	27.0	26.7
軽油使用量	総量	(ℓ)	32,466.4	31,167.7	30,843.1	30,518.4
	原単位	(ℓ/百万円)	113.5	103.9	102.8	101.7
灯油使用量	総量	(ℓ)				
	原単位	(ℓ/百万円)	0.0	0.0	0.0	0.0
LPG使用量	総量	(kg)	20.0	19.2	19.0	18.8
	原単位	(kg/百万円)	0.070	0.064	0.063	0.063
電力使用量 事務所	総量	(kWh)	9,424.0	9,047.0	8,952.8	8,858.6
	原単位	(kWh/百万円)	33.0	30.2	29.8	29.5
電力使用量 現場	総量	(kWh)	408.0	391.7	387.6	383.5
	原単位	(kWh/百万円)	1.4	1.3	1.3	1.3
CO ₂ 排出量	総量	(kg-CO ₂)	108,737.6	104,388.0	103,300.7	102,213.3
	原単位	(kg-CO ₂ /百万円)	380.2	348.0	344.3	340.7
用水使用量	総量	(m ³)	169.0	162.2	160.6	158.9
	原単位	(m ³ /百万円)	0.6	0.5	0.5	0.5
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	630.0	604.8	598.5	592.2
	原単位	(kg/百万円)	2.2	2.0	2.0	2.0
産業廃棄物排出量	総量	(t)	626.2	601.1	594.8	588.6
	原単位	(t/百万円)	2.2	2.0	2.0	2.0
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	100.0	100.0	100.0	100.0
グリーン購入	総量	(%)	75.0	77.0	77.5	78.0
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	100.0(148件/148件)	100.0	100.0	100.0
環境美化活動	総量	(回)	12.0	12.0	12.0	12.0

6. 環境経営計画 (2023年度)

期間：2023年 7月 ～ 2024年 6月

項目		活動内容	担当者		期間
			事務所	現場	
CO ₂ 排出量削減	燃料使用量削減	○重機のアイドルリングストップに努める		川上順三	2023.7～2024.06
		○エコドライブを心掛ける。	浜渦 淳	長崎千稔	2023.7～2024.06
		○タイヤ空気圧やオイル状況を定期的に点検する。	森 理亀	川上順三	2023.7～2024.06
		○重機やダンプの空ぶかしをしないよう徹底する。	森 理亀	長崎千稔	2023.7～2024.06
	電力使用量削減	○不必要な照明の消灯。	馬場ゆかり	川上順三	2023.7～2024.06
		○不必要な機器のコンセントは外して置く。	川上順三	長崎千稔	2023.7～2024.06
		○エアコンの温度設定 冷房28℃ 暖房20℃とする。	馬場ゆかり		2023.7～2024.06
		○パソコン等は省電力設定にしておく。	森 理亀		2023.7～2024.06
		○退社時はパソコン、コピー機等の主電源を切る。	馬場ゆかり		2023.7～2024.06
用水使用量削減 (排水量削減)	○節水を心掛ける。	浜渦 淳	川上順三	2023.7～2024.06	
	○貯水タンクを設置し雨水を利用する。		川上順三	2023.7～2024.06	
廃棄物削減	一般廃棄物	○分別の徹底	馬場ゆかり	川上順三	2023.7～2024.06
		○コピー用紙の裏面利用など紙使用量の削減を図る。	浜渦 淳		2023.7～2024.06
		○製品や資材の梱包ダンボール等は返却を促進する。	浜渦 淳	川上順三	2023.7～2024.06
	産業廃棄物	○産業廃棄物はできるだけ再資源化处理業者に委託する。	馬場ゆかり	川上順三	2023.7～2024.06
		○再生材を利用する。		森 理亀	2023.7～2024.06
グリーン購入	○エコマーク商品を優先して購入する。	馬場ゆかり	川上順三	2023.7～2024.06	
	○循環型商品を積極的に取り入れる。	浜渦 淳	森 理亀	2023.7～2024.06	
地域活動	○ロードボランティア活動を行う。	川上順三	川上順三	2023.7～2024.06	
	○工事現場周辺の路面や側溝の清掃をする。		川上順三	2023.7～2024.06	
	○地域の清掃活動へ参加する。	馬場ゆかり	森 理亀	2023.7～2024.06	
環境負荷の少ない工事	○低騒音・排出ガス対策型機械を使用する。		川上順三	2023.7～2024.06	
	○型枠や工事看板等の高知県産間伐材を使用する。		川上順三	2023.7～2024.06	
	○再生砕石等のリサイクル材を使用する。		川上順三	2023.7～2024.06	

7. 環境経営目標の実績

(1) 本年度実績

項目	総量・原単位	単位	基準年 2019年度 2019.7-2020.6	2023年度 目標 2023.7-2024.6	2023年度 実績 2023.7-2024.6	実績値/目標値 (%)	評価
売上高		百万円	286	300	491		
燃料使用量							
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	8,523.5	8,182.6	9,102.9	111.2%	×
	原単位	(ℓ/百万円)	29.8	27.3	18.5	67.8%	○
軽油使用量	総量	(ℓ)	32,466.4	31,167.7	23,502.2	75.4%	○
	原単位	(ℓ/百万円)	113.5	103.9	47.9	46.1%	○
灯油使用量	総量	(ℓ)					
	原単位	(ℓ/百万円)	0.0	0.0	0.0	0.0%	
LPG使用量	総量	(kg)	20.0	19.2	12.5	65.1%	○
	原単位	(kg/百万円)	0.070	0.064	0.025	39.1%	○
電力使用量 事務所	総量	(kWh)	9,424.0	9,047.0	7,312.0	80.8%	○
	原単位	(kWh/百万円)	33.0	30.2	14.9	49.4%	○
電力使用量 現場	総量	(kWh)	408.0	391.7	3,869.0	987.7%	×
	原単位	(kWh/百万円)	1.4	1.3	7.9	607.7%	×
CO ₂ 排出量	総量	(kg-CO ₂)	108,737.6	104,388.0	87,695.6	84.0%	○
	原単位	(kg-CO ₂ /百万円)	380.2	348.0	178.6	51.3%	○
用水使用量	総量	(m ³)	169.0	162.2	97.0	59.8%	○
	原単位	(m ³ /百万円)	0.6	0.5	0.2	40.0%	○
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	630.0	604.8	580.0	95.9%	○
	原単位	(kg/百万円)	2.2	2.0	1.2	60.0%	○
産業廃棄物排出量	総量	(t)	626.2	601.1	1,139.6	189.6%	×
	原単位	(t/百万円)	2.2	2.0	2.3	115.0%	×
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	100.0	100.0	100.0	100.0%	○
グリーン購入量	総量	(%)	75.0	77.0	77.7	100.9%	○
環境負荷の少ない工事	総量	(%) (件)	100% (148/148)	100% (全件)	100% (93/93)	100.0%	○
環境美化活動	総量	(回)	12	12	12	100.0%	○

* 1. 電力のCO₂発生量については、電気事業者別のCO₂排出係数(H30年度実績)
(令和2年1月7日公表)の四国電力の調整後排出係数0.528(kg-CO₂/kWh)を使用した。

* 2. グリーン購入量は、製品購入金額全体に対する環境商品の購入金額割合(%)

* 3. 環境負荷の少ない工事

○環境負荷の少ない材料(リサイクル材、県産品等)の使用

○濁水防止対策の実施

○低騒音、排出ガス対策型重機の使用

○型枠、工事看板への間伐材の使用

* 4. 評価は、「○」、「△」、「×」で評価する。

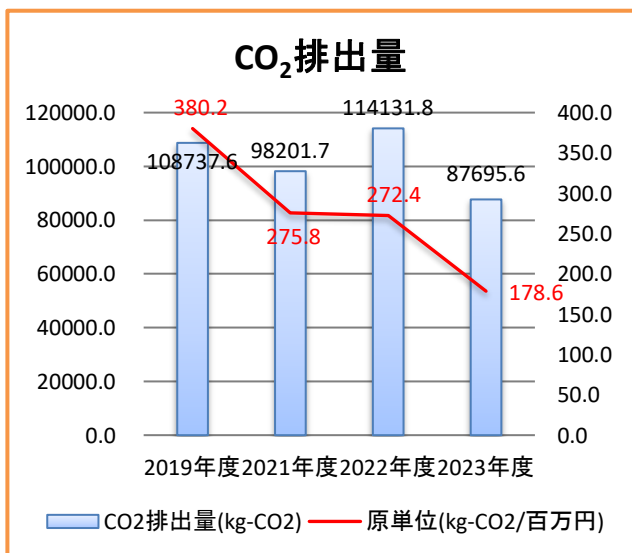
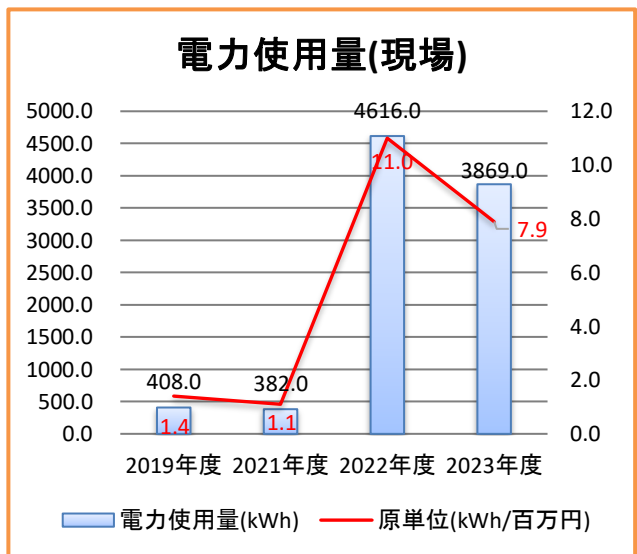
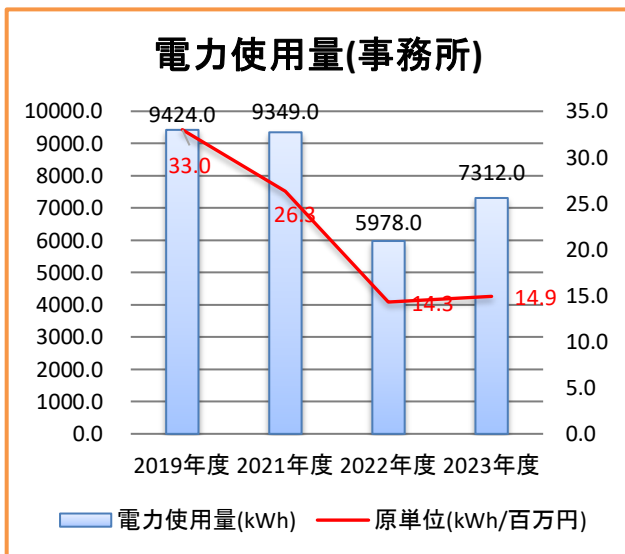
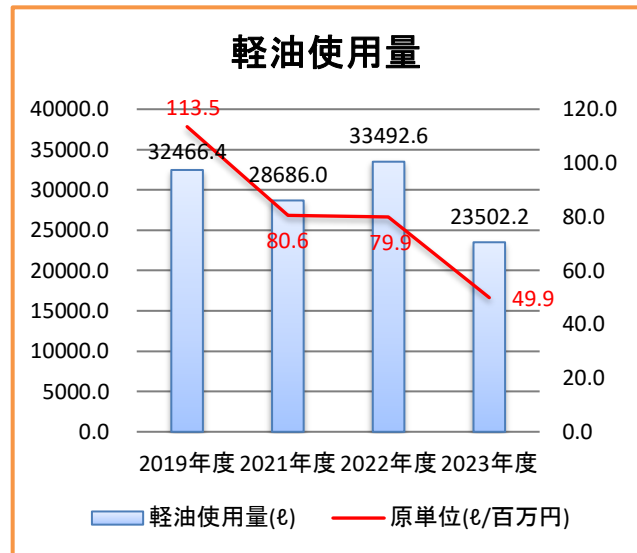
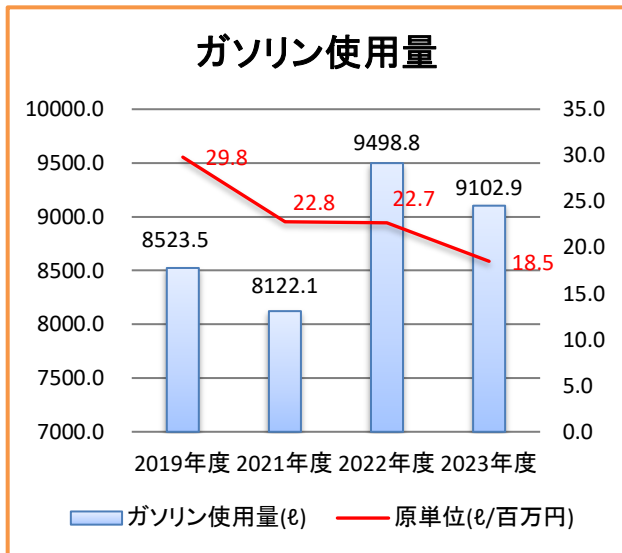
<環境経営目標未達成等理由>

- ・基準年と比較して売上高が増加した。今年度は、協力業者への発注が多く、燃料の使用量が大幅に減少した。そのためCO₂排出量も大幅に減少し総量・原単位とも目標を達成することができた。
- ・売上高増にともない現場事務所の設置が必要となり、現場でのガソリン使用量・使用電力が増加した。
- ・産業廃棄物排出量総量は、売上高増と弊社の排出量が比例し増加。目標を達成することができなかった。
- ・グリーン購入量は、事務所で使用する物が概ねグリーン購入対象の製品だったため目標を達成できた。

<過去の実績>

項目	総量・原単位	単位	2019年度 実績（基準年）	2021年度 実績	2022年度 実績	2023年度 実績
売上高		百万円	286	356	419	491
燃料使用量						
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	8,523.5	8,122.1	9,498.8	9,102.9
	原単位	(ℓ/百万円)	29.8	22.8	22.7	18.5
軽油使用量	総量	(ℓ)	32,466.4	28,686.0	33,492.6	23,502.2
	原単位	(ℓ/百万円)	113.5	80.6	79.9	47.9
灯油使用量	総量	(ℓ)				
	原単位	(ℓ/百万円)	0.0	0.0	0.0	0.0
LPG使用量	総量	(kg)	20.0	20.0	30.0	12.5
	原単位	(kg/百万円)	0.070	0.056	0.072	0.025
電力使用量 事務所	総量	(kWh)	9,424.0	9,349.0	5,978.0	7,312.0
	原単位	(kWh/百万円)	33.0	26.3	14.3	14.9
電力使用量 現場	総量	(kWh)	408.0	382.0	4,616.0	3,869.0
	原単位	(kWh/百万円)	1.4	1.1	11.0	7.9
CO ₂ 排出量	総量	(kg-CO ₂)	108,737.6	98,201.7	114,131.8	87,695.6
	原単位	(kg-CO ₂ /百万円)	380.2	275.8	272.4	178.6
用水使用量	総量	(m ³)	169.0	148.0	112.0	97.0
	原単位	(m ³ /百万円)	0.6	0.4	0.3	0.2
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	630.0	580.0	5,820.0	580.0
	原単位	(kg/百万円)	2.2	1.6	13.9	1.2
産業廃棄物排出量	総量	(t)	626.2	627.8	850.6	1,139.6
	原単位	(t/百万円)	2.2	1.8	2.0	2.3
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	100.0	100.0	100.0	100.0
グリーン購入	総量	(%)	75.0	71.2	88.3	77.7
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	100.0(148件/148件)	100.0(123件/123件)	100.0(124件/124件)	100.0(93件/93件)
環境美化活動	総量	(回)	12.0	12.0	12.0	12.0

環境経営目標の過去実績グラフ



8. 環境経営計画の取組結果とその評価

期間： 2023年 7月 ～ 2024年 6月

項目		活動内容	取組結果	評価	見直し
CO2 排出量 削減	燃料使用量 削減	○重機のアイドリングストップに努める	全従業員に周知・徹底し実施した。	○	エコドライブや重機のアイドリングストップなど 実行できているので、引き続き継続していく。
		○エコドライブを心掛ける。	運搬経路を策定し法定速度での走行を徹底した。	○	
		○タイヤ空気圧やオイル状況を定期的に点検する。	毎月初めに点検した。	○	
		○走行距離、給油量、使用量を記録する。	記録表を作成し、車両・重機等の使用者に記録させた。	○	
	電力使用量 削減	○不必要な照明の消灯。	記入表を作成し実施した。	○	実行できているので、引き続き継続していく。
		○不必要な機器のコンセントは外して置く。	一部、個別スイッチ付コンセントタップを導入した。	○	
		○エアコンの温度設定 冷房28℃ 暖房20℃とする。	エアコンの使用を控え、ガストーブと衣服による調節等に対応した。	○	
		○パソコン等は省電力設定にしておく。	稼働しているPCは設定した。	○	
	○退社時はパソコン、コピー機等の主電源を切る。	記録表を作成し実施した。	○		
用水使用量削減 (排水量削減)		○節水を心掛ける。	全従業員に周知・徹底し実施した。	○	実行できているので、引き続き継続していく。
	○貯水タンクを設置し雨水を利用する。	雨どいからタンクに直接配管し道路洗浄に利用した。	○		
廃棄物削減	一般廃棄物	○分別の徹底	事務所では、専用ポリ袋にて分別した。資材置場では、廃棄物別に置場を設置し分別した。	○	実行できているので、引き続き継続していく。
		○コピー用紙の裏面利用など紙使用量の削減を図る。	ミスコピー用紙等の置場を設置し実施した。	○	
		○製品や資材の梱包ダンボール等は返却を促進する。	搬入時の返却を基本とし、返却できなかった物は資材返品時に利用した。	○	
	産業廃棄物	○再生可能な物は、処理業者に依頼する。	産廃処理業者、再生資源化処理業者等に依頼した。	○	実行できているので、引き続き継続していく。
○再生材を利用する。	発注者から指定が無い場合は再生材を使用した。	○			
グリーン購入		○エコマーク商品を優先して購入する。	毎月末に資材置場周辺を実施している。	○	実行できているので、引き続き継続していく。
	○循環型商品を積極的に取り入れる。	該当商品が無かった。	—		
地域活動		○ロードボランティア活動を行う。	毎月末に資材置場周辺を実施している。	○	実行できているので、引き続き継続していく。
	○事現場周辺の路面や側溝の清掃をする。	毎日作業終了時に高圧洗浄機を使用している。	○		
	○地域の清掃活動へ参加する。	各工事現場の清掃活動を行った。	○		
環境負荷の少ない工事		○低騒音・排出ガス対策型機械を使用する。	使用重機は低騒音・排ガス対策型を使用している。	○	実行できているので、引き続き継続していく。
	○型枠や工事看板等の高知県産間伐材を使用する。	各現場で間伐材の利用をしている。	○		
	○再生砕石等のリサイクル材を使用する。	各現場で再生材等の利用をしている。	○		

※ ○：取組結果が出ている、△…取組が不十分、×…取組結果が出ていない

9. 次年度の取組内容

(1) 環境経営目標

(2024年度)

(1) 単年度目標

項目	総量・原単位	単位	基準年 2019年度 2019.7-2020.6	2024年度 目標 2023.7-2024.6
売上高		百万円	286	300
燃料使用量				
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	8,523.5	8,097.3
	原単位	(ℓ/百万円)	29.8	27.0
軽油使用量	総量	(ℓ)	32,466.4	30,843.1
	原単位	(ℓ/百万円)	113.5	102.8
灯油使用量	総量	(ℓ)		
	原単位	(ℓ/百万円)	0.0	0.0
LPG使用量	総量	(kg)	20.0	19.0
	原単位	(kg/百万円)	0.070	0.063
電力使用量 事務所	総量	(kWh)	9,424.0	8,952.8
	原単位	(kWh/百万円)	33.0	29.8
電力使用量 現場	総量	(kWh)	408.0	387.6
	原単位	(kWh/百万円)	1.4	1.3
CO ₂ 排出量	総量	(kg-CO ₂)	108,737.6	103,300.7
	原単位	(kg-CO ₂ /百万円)	380.2	344.3
用水使用量	総量	(m ³)	169.0	160.6
	原単位	(m ³ /百万円)	0.6	0.5
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	630.0	598.5
	原単位	(kg/百万円)	2.2	2.0
産業廃棄物排出量	総量	(t)	626.2	594.8
	原単位	(t/百万円)	2.2	2.0
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	100.0	100.0
グリーン購入	総量	(%)	75.0	77.5
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	100.0(148件/148件)	100.0
環境美化活動	総量	(回)	12.0	12.0

- * 1. 電力のCO₂発生量については、電気事業者別のCO₂排出係数（H30年度実績）（令和2年1月7日公表）の四国電力の調整後排出係数0.528（kg-CO₂/kWh）を使用した。
- * 2. グリーン購入量は、製品購入金額全体に対する環境商品の購入金額割合（%）
- * 3. 環境負荷の少ない工事
 - 環境負荷の少ない材料（リサイクル材、県産品等）の使用
 - 低騒音、排出ガス対策型重機の使用
 - 型枠、工事看板への間伐材の使用
 - 濁水防止対策の実施

(2) 中長期目標

項目	総量・原単位	単位	2019年度 実績(基準年)	2024年度 目標	2025年度 目標	2026年度 目標
売上高		百万円	286	300	300	300
燃料使用量						
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	8,523.5	8,097.3	8,012.1	7,926.9
	原単位	(ℓ/百万円)	29.8	27.0	26.7	26.4
軽油使用量	総量	(ℓ)	32,466.4	30,843.1	30,518.4	30,193.8
	原単位	(ℓ/百万円)	113.5	102.8	101.7	100.6
灯油使用量	総量	(ℓ)				
	原単位	(ℓ/百万円)	0.0	0.0	0.0	0.0
LPG使用量	総量	(kg)	20.0	19.0	18.8	18.6
	原単位	(kg/百万円)	0.070	0.063	0.063	0.062
電力使用量 事務所	総量	(kWh)	9,424.0	8,952.8	8,858.6	8,764.3
	原単位	(kWh/百万円)	33.0	29.8	29.5	29.2
電力使用量 現場	総量	(kWh)	408.0	387.6	383.5	379.4
	原単位	(kWh/百万円)	1.4	1.3	1.3	1.3
CO ₂ 排出量	総量	(kg-CO ₂)	108,737.6	103,300.7	102,213.3	101,125.9
	原単位	(kg-CO ₂ /百万円)	380.2	344.3	340.7	337.1
用水使用量	総量	(m ³)	169.0	160.6	158.9	157.2
	原単位	(m ³ /百万円)	0.6	0.5	0.5	0.5
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	630.0	598.5	592.2	585.9
	原単位	(kg/百万円)	2.2	2.0	2.0	2.0
産業廃棄物排出量	総量	(t)	626.2	594.8	588.6	582.3
	原単位	(t/百万円)	2.2	2.0	2.0	1.9
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	100.0	100.0	100.0	100.0
グリーン購入	総量	(%)	75.0	77.5	78.0	78.5
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	100.0(148件/148件)	100.0	100.0	100.0
環境美化活動	総量	(回)	12.0	12.0	12.0	12.0

(2) 環境経営計画 (2023年度)

期間：2023年 7月 ～ 2024年 6月

項目		活動内容	担当者		期間
			事務所	現場	
CO ₂ 排出量 削減	燃料使用量 削減	○重機のアイドリングストップに努める		川上順三	2023.7～2024.06
		○エコドライブを心掛ける。	浜渦 淳	長崎千稔	2023.7～2024.06
		○タイヤ空気圧やオイル状況を定期的に点検する。	森 理亀	川上順三	2023.7～2024.06
		○重機やダンプの空ぶかしをしないよう徹底する。	森 理亀	長崎千稔	2023.7～2024.06
	電力使用量 削減	○不必要な照明の消灯。	馬場ゆかり	川上順三	2023.7～2024.06
		○不必要な機器のコンセントは外して置く。	川上順三	長崎千稔	2023.7～2024.06
		○エアコンの温度設定 冷房28℃ 暖房20℃とする。	馬場ゆかり		2023.7～2024.06
		○パソコン等は省電力設定にしておく。	森 理亀		2023.7～2024.06
		○退社時はパソコン、コピー機等の主電源を切る。	馬場ゆかり		2023.7～2024.06
用水使用量削減 (排水量削減)		○節水を心掛ける。	浜渦 淳	川上順三	2023.7～2024.06
		○貯水タンクを設置し雨水を利用する。		川上順三	2023.7～2024.06
廃棄物削減	一般廃棄物	○分別の徹底	馬場ゆかり	川上順三	2023.7～2024.06
		○コピー用紙の裏面利用など紙使用量の削減を図る。	浜渦 淳		2023.7～2024.06
		○製品や資材の梱包ダンボール等は返却を促進する。	浜渦 淳	川上順三	2023.7～2024.06
	産業廃棄物	○再生可能な物は、処理業者に依頼する。	馬場ゆかり	川上順三	2023.7～2024.06
		○再生材を利用する。		森 理亀	2023.7～2024.06
グリーン購入		○エコマーク商品を優先して購入する。	馬場ゆかり	川上順三	2023.7～2024.06
		○循環型商品を積極的に取り入れる。	浜渦 淳	森 理亀	2023.7～2024.06
地域活動		○ロードボランティア活動を行う。	川上順三	川上順三	2023.7～2024.06
		○工事現場周辺の路面や側溝の清掃をする。		川上順三	2023.7～2024.06
		○地域の清掃活動へ参加する。	馬場ゆかり	森 理亀	2023.7～2024.06
環境負荷の少ない工事		○低騒音・排出ガス対策型機械を使用する。		川上順三	2023.7～2024.06
		○型枠や工事看板等の高知県産間伐材を使用する。		川上順三	2023.7～2024.06
		○再生砕石等のリサイクル材を使用する。		川上順三	2023.7～2024.06

10. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1) 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

(環境関係法規)

法規名	適用条項	具体的内容	点検頻度 測定時期	担当者	遵守状況	確認日
廃棄の処理及び清掃に関する法律	第3条	事業者の責務 事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理	必要時	各現場責任者	遵守	2024年8月1日
	第12条	産業廃棄物の事業者の処理 産業廃棄物の委託契約	必要時	各現場責任者	遵守	2024年8月1日
	第12条の三	産業廃棄物管理票（マニフェスト）の交付	廃棄物排出時	各現場責任者	遵守	2024年8月1日
	第12条の三 7項	マニフェスト交付状況報告書の作成及び 都道府県知事（高知県知事）への提出	年1回 毎年6月末	各現場責任者	遵守	2024年8月1日
	第12条 9項	多量排出事業者（年間1,000t以上） 計画の提出・実施状況報告	年1回 毎年6月末	各現場責任者	遵守	2024年8月1日
資源の有効な利用の促進に関する法律 （資源有効利用促進法）	第4条	土砂、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、木材等の減量化及びリサイクル	必要時	各現場責任者	遵守	2024年8月1日
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律 （建設リサイクル法）	第5条	○建設資材廃棄物の発生抑制、分別解体等及び建設資材廃棄物の再資源化等費用の低減努力 ○建設資材廃棄物の再資源化により得られた建設資材を使用する努力	必要時	各現場責任者	遵守	2024年8月1日
騒音規制法	第14条	○特定建設作業の実施の届出 （建設作業開始7日前までに市町村長に届出）	必要時	各現場責任者	遵守	2024年8月1日
振動規制法	第5条 第14条	○振動規制基準の遵守（特定工場等） ○特定建設作業の実施の届出 （建設作業開始7日前までに市町村長に届出）	必要時	各現場責任者	遵守	2024年8月1日
消防法	第31条	○少量物危険物貯蔵の消防署への届出 （指定数量の1/5以上指定数量未満の危険物貯蔵）	必要時	各現場責任者	遵守	2024年8月1日
フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律 （フロン排出抑制法）	第5条	○エアコンの簡易点検	1回/3ヶ月	各現場責任者	遵守	2024年8月1日
	第41条 第43条	○フロン類の登録充填回収業者による適切な引き渡し ○フロン類回収時の委託確認書交付と引取証明書の保存（3年間）	回収の都度			
	第11条 第12条 第15条 第16条	○フロン類回収業者の使用済自動車の引取業者からの引取義務 ○フロン類回収業者の使用済自動車搭載のエアコンからのフロン類の回収義務 ○解体業者の使用済み自動車の引取義務 ○解体業者の使用済み自動車の再資源化の義務	必要時			

(条例)

法規名	適用条項	具体的内容	点検頻度 測定時期	担当者	遵守状況	確認日
高知県環境基本条例	第6条	○事業者の責務 公害防止、自然環境保全、廃棄物の適正処理	必要時	各現場責任者	遵守	2024年8月1日
高知市環境基本条例	第5条	○事業者の責務 公害防止、自然環境保全、廃棄物の適正処理	必要時	各現場責任者	遵守	2024年8月1日

(2) 環境関連法規等の違反、訴訟等の有無

2023年 7月より 2024年 7月まで、環境関連法規等への違反、訴訟及び外部からの苦情・要望等はありませんでした。

代表者
川上 順三

11. 代表者による全体評価と見直し・指示の結果

■定期見直し
□臨時見直し

見直しに必要な情報				代表者による見直し																																																					
環境管理責任者の報告及び改善提案				変更の必要性の有無・指示事項																																																					
【取組状況の評価結果】 ①環境関連法規制等の遵守状況 遵守できている。 ②問題点の是正処置及び予防処置の状況 問題なくできている。 ③前回までの代表者の指示事項への対応 なし <改善提案> 特になし				【環境経営方針】 変更の必要性： □有 ■無 特に変更の必要はありません。																																																					
【環境経営目標・環境経営計画の達成状況】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標項目</th> <th>目標値 達成状況</th> <th>経営計画 達成状況</th> <th>コメント (目標値、活動計画に対するコメント)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ガソリン使用量</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>達成できるように努める。</td> </tr> <tr> <td>軽油使用量</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>達成できるように努める。</td> </tr> <tr> <td>LPG使用量</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>達成できるように努める。</td> </tr> <tr> <td>電力使用量 事務所</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>引き続き継続していく。</td> </tr> <tr> <td>電力使用量 現場</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>達成できるように努める。</td> </tr> <tr> <td>CO2 排出量</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>達成できるように努める。</td> </tr> <tr> <td>用水使用量</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>引き続き継続していく。</td> </tr> <tr> <td>一般廃棄物排出量</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>達成できるように努める。</td> </tr> <tr> <td>産業廃棄物排出量</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>達成できるように努める。</td> </tr> <tr> <td>産業廃棄物再資源化率</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>引き続き継続していく。</td> </tr> <tr> <td>グリーン購入量</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>引き続き継続していく。</td> </tr> <tr> <td>環境負荷の少ない工事</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>引き続き継続していく。</td> </tr> </tbody> </table>				目標項目	目標値 達成状況	経営計画 達成状況	コメント (目標値、活動計画に対するコメント)	ガソリン使用量	×	○	達成できるように努める。	軽油使用量	○	○	達成できるように努める。	LPG使用量	○	○	達成できるように努める。	電力使用量 事務所	○	○	引き続き継続していく。	電力使用量 現場	×	○	達成できるように努める。	CO2 排出量	○	○	達成できるように努める。	用水使用量	○	○	引き続き継続していく。	一般廃棄物排出量	○	○	達成できるように努める。	産業廃棄物排出量	×	○	達成できるように努める。	産業廃棄物再資源化率	○	○	引き続き継続していく。	グリーン購入量	○	○	引き続き継続していく。	環境負荷の少ない工事	○	○	引き続き継続していく。	【環境経営目標・環境経営計画・環境管理組織体制】 変更の必要性： □有 ■無 工事量や工事内容に影響を受けるので、工事量が増加した場合の化石燃料や廃棄物の排出量の削減に努める。	
目標項目	目標値 達成状況	経営計画 達成状況	コメント (目標値、活動計画に対するコメント)																																																						
ガソリン使用量	×	○	達成できるように努める。																																																						
軽油使用量	○	○	達成できるように努める。																																																						
LPG使用量	○	○	達成できるように努める。																																																						
電力使用量 事務所	○	○	引き続き継続していく。																																																						
電力使用量 現場	×	○	達成できるように努める。																																																						
CO2 排出量	○	○	達成できるように努める。																																																						
用水使用量	○	○	引き続き継続していく。																																																						
一般廃棄物排出量	○	○	達成できるように努める。																																																						
産業廃棄物排出量	×	○	達成できるように努める。																																																						
産業廃棄物再資源化率	○	○	引き続き継続していく。																																																						
グリーン購入量	○	○	引き続き継続していく。																																																						
環境負荷の少ない工事	○	○	引き続き継続していく。																																																						
達成状況の評価 ○：達成できた △：達成まで今一歩 ×：達成できなかった <改善提案> 目標値の達成については、受注した工事内容の影響を受けることから、今後は工事内容や工事量が増加した場合の目標達成について取組をしていきたい。				【その他】 変更の必要性： □有 ■無 エコアクション21はシステムとして有効に機能している。																																																					
【周囲の変化の状況】 ①外部コミュニケーション記録より 外部からの苦情、要望はありませんでした。 ②環境関連法規制等の動向他 変更はありません。 <改善提案> 特になし				【総括】 (環境経営レポートの代表者による全体の評価と見直しの欄に記載) 環境経営目標については、工事受注件数は昨年より少なかったが、工事1件の金額が大きかったため、売上の増加に繋がった。工事は、協力業者への発注が多く、燃料の使用量が大幅に減少した。各工事で現場事務所の設置が必要になり現場でのガソリン使用量・使用電力も増加した。 環境経営計画については、取組は十分にできている。法遵守のについても違反はなく、外部からの苦情要望はなく、問題ない。全体的には成果が出ているが達成できていない項目もある。達成できなかった項目は、より一層の削減に努める。今後も、工事量が増加した場合の目標値の達成ができるように活動を進捗する。																																																					
代表者が自ら得た情報				変更事項																																																					
				代表者が2024年7月1日付で交代したので、代表者の見直しは新代表が実施																																																					

12. 当社の環境活動

- 毎月のロードボランティア活動です。



- 平成22年10月から事務所の屋根に設置している太陽光発電システムです。(発電能力5.0kWh)



- 車両置き場のLED外灯。

